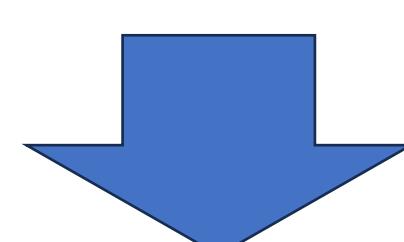


ICU患者の早期自立支援

～作業療法士が開発した握力トレーニング機器を用いた取り組み～

岡山大学病院 総合リハビリテーション部 作業療法士 藤岡 晃

- ◆特定集中治療室（ICU）入室患者は、全身に急性の筋力低下をきたし**自立が遅れる**
- ◆手指を使用するセルフケア（食事・排泄・着替え・整容・入浴・起上り等）を**早期に自立できるようにしたい**



臨床研究

ベッド上で手指の筋力を鍛える方法として
握力トレーニングが
ICU入室早期より実施できないか？

使用機器

空圧式デジタル握力計（製品仕様版）

関節リウマチ（RA）患者ニーズより、ICU勤務の作業療法士らで開発



仕様と機能

筐体部：内臓空圧システム（自動加圧ポンプ）、バルブ（大・小）
気圧センサー、液晶表示
カフ部：ウレタン材質型、S, M2サイズ
握力計測：自動で膨らませたカフをアラームが鳴るまで握る
握力訓練：訓練モードにて任意の回数、数値にてトレーニング



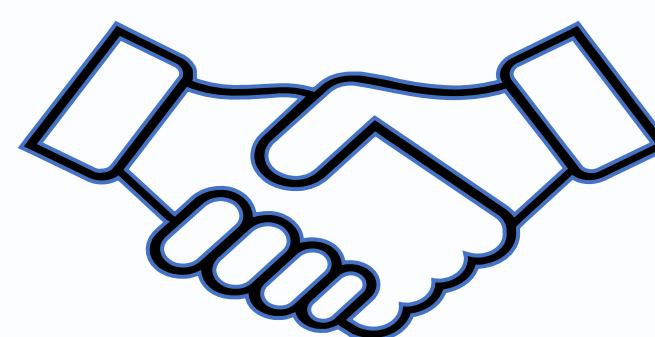
OKAYAMA UNIVERSITY

開発目標

空圧式デジタル握力訓練機の販売

(対象者:ICU患者、RA者ら低握力者)

空圧式デジタル握力計ICU介入版へアップデート



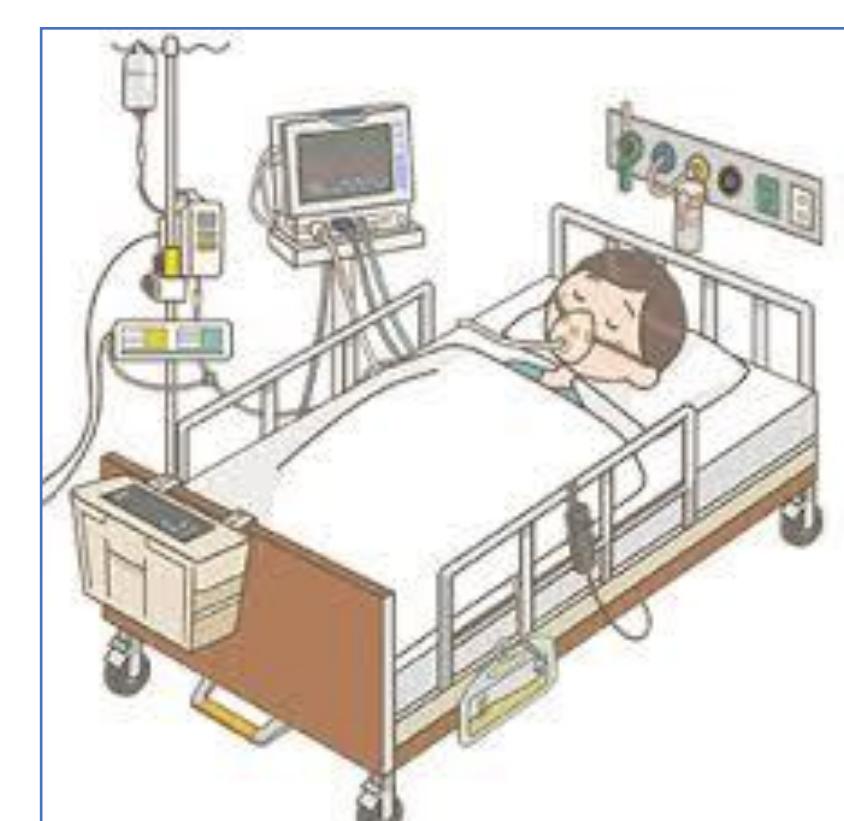
企業様

共同研究希望

ICU研究で得た結果を追加搭載するための
プログラム開発と量産仕様開発

ICU患者での検証①

ICU患者で空圧式デジタル握力計を使用し
ニーズ把握とセルフケアの効果を特定
(岡山大学倫理審査申請準備中)



ICU患者での検証②

特定されたセルフケア項目に着目した
介入研究による早期自立状況の検証

現状：空圧式デジタル握力計 (製品仕様版) 完成



OKAYAMA UNIVERSITY